

浅野萬吉栗代之墓

恩加島町

淺野家

林家光祖代二之墓

伊勢龜山石川家墓所

伊勢龜山石川家墓所

江戸燒死者追悼碑

江戸燒死者追悼碑





寶

賽

成福院

摩尼宝塔

三
二
一
〇

愛馬之碑

安芸 浅野家墓所

豊後岡中川家墓所





豊後岡 中川家墓所

大禪定門證
施主子息

和歌山県指定文化財

史跡 高麗陣敵味方戦死者供養碑
指定年月日 昭和三十三年四月一日

慶長四年（西暦一五九九年）
に薩摩藩主島津義弘・忠恒の
父子が高麗戦争における敵と
味方の戦死者の靈を供養する
ために建てたもので日本武士道
の博愛精神の発露として
知られる。

昭和四十六年三月三十一日

和歌山県教育委員会
財団法人 高野山文化財保存会
菩提所 正智院

Memorial for Both Friend and Foe During the Invasion of Korea

Prefectural Historical Site

This memorial stone was erected to pray for the repose of all those killed on both sides during the late sixteenth-century Japanese invasion of Korea (1592–1598). It was ordered by Toyotomi Hideyoshi (1537–1598), and built by Shimazu Yoshihiro (1535–1619) and his son Tadatsune (1576–1638) in 1599. The memorial stands within the grave area of the Shimazu family, the lords of Satsuma.

Wakayama Prefecture





信州高遠鳥居家墓所
信州高遠鳥居家墓所





伊予大洲 加藤家墓所

伊予大洲 加藤家墓所

三味考前主前官義猛大和尚不生也

奉修三味考前主前官義猛大和尚初七日

三味考前主前官義猛大和尚不生也

AUDIO GUIDE
No. 70

密嚴堂



パナソニック墓所

Panasonic Corporation





常夜燈

五代五六術之墓

三速月

貞洋

山

京都鴨川組納骨塔

大坂福明講納骨塔

京都鴨川組納骨塔

弘法山莊竹ノ塔
神

東京菊川
敬忠組 長谷川藤吉翁之墓

獻供

京都鴨川組

大福明講納骨塔
阪

東京菊川 長谷川藤吉翁之墓

敬忠組

敬

弘仁寺納骨塔

神

東海
浦家



西禪院

永弘寺
中請家祖先

中請家祖先

戸

禪

永弘寺

この慰靈塔には
(三国旗掲揚)

第二次世界大戦に於て北ボルネオ
オ(現マレイシア・東マレイシア)に
派遣され豪軍(オーストラリア)と
戦い戦没された西軍の將兵並に
殉死された現地住民の總靈を祀
つてあります。乞ふ合掌

南無大師遍照今剛

菩提所別格本山本覺院
慰靈塔永世護持委員会

大正六年八月二十日
父 伊 藏
昭和二年九月三日
母 キ ヌ

北ボルネオ戦没者慰

Monument
(hoist of three national flags)

This is the monument to the memory of the soldiers
of Japan and Australia, who were ordered to North Borneo
(= east part of Malaysia) and died during World War II,
together with the natives who cooperated with the
Japanese army and were killed.

Please pray for their peaceful rest.

